

大田区ウェルカムショップ・ まちかど観光案内所事業の取組について

1 全登録店舗・施設を対象とした電話による状況把握

新型コロナ感染拡大の影響や緊急事態宣言（1回目）後の状況を各店舗・施設に伺うとともに、その他現場の様ざまな生の声をお聞きすることを目的に観光課職員による一斉電話調査を行った。（7月）

2 大田区ウェルカムショップ・まちかど観光案内所来訪者受入実態調査の実施

一斉電話調査を深掘りし、マイクロツーリズムに対応した施策展開を検討するため、全登録店舗・施設に対しアンケート調査を行った。（12～1月）

（1）調査対象数：369

有効回答数：214（回答率：58%）

（2）主な項目：来訪者受入状況、誘客施策・環境整備状況、新型コロナウイルス感染症による影響、受入対応における課題、必要な支援等

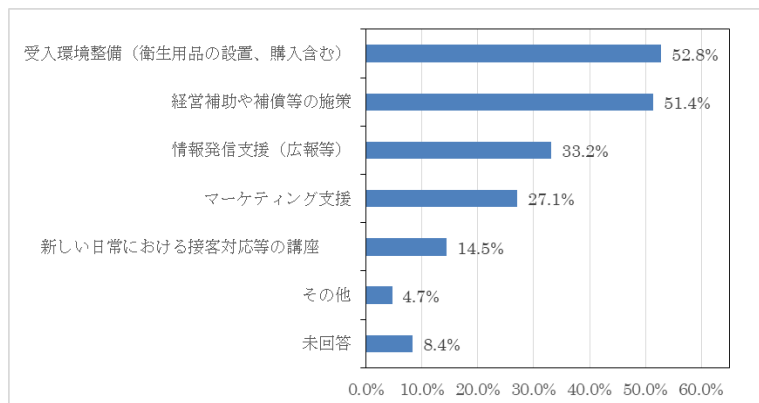
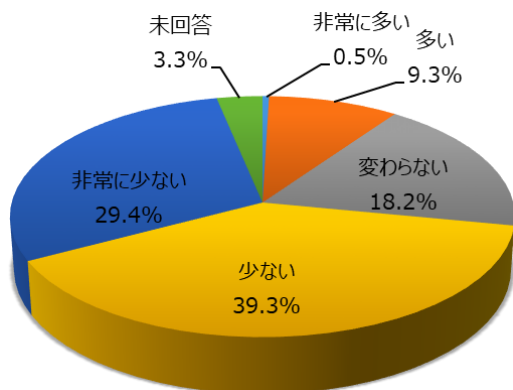
（3）11項目の質問とともに、より詳細な情報収集のためヒアリング調査を一部店舗・施設に実施。

※ 詳細は別紙「大田区ウェルカムショップ・まちかど観光案内所来訪者受入実態調査報告書」を参照。

【設問1 来訪者数の状況】

【設問5 希望する支援】

【10～12月】



- ・令和2年の緊急事態宣言後は、テイクアウト等に対応した飲食店の一部に需要が見られたが、秋頃にはこの効果も落ち着いている。
- ・ほぼすべての事業者が新型コロナへの何らかの対策を施している。今後は、経営改革やキャッシュレス対応などへの意欲がある一方、今後の検討段階に至っていない事業者も多い。
- ・関心事として、新型コロナ収束とインバウンドを含む来訪者の回復を望む声大きい。
- ・来訪者の受け入れでは、営業補償とともに、広告や市場開拓への支援を必要とする回答も多く見られた。

3 今後の取組

アンケート調査結果を受け、登録店舗PRの新たな支援策として、「大田区観光情報センターに「OTAトライアルコーナー」を設置、出品者を募集し販売実験を行う。

- ・ 出品期間：ひと月単位
- ・ 取扱対象：区内で生産される加工食品、菓子類、飲料、雑貨等
- ・ 出品料：無料
- ・ 開始時期：5月から